



広報紙 第 5-4 号

# ミニ豊浦ふくし

(2024)令和6年2月5日  
豊浦地区社会福祉協議会  
事務局 TEL 43-5985  
E-Mail: toyourashakyo@net1.wvay.ne.jp

令和6年 2024



## 令和6年の新年を迎えて

豊浦地区社会福祉協議会 副会長 吉田 圭吾

令和6年の新年を迎え、皆さまに謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、各種福祉事業推進にあたりまして、あたたかいご支援ご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

今年は役員改選の年にあたりますが、少子高齢化や働き方改革で福祉事業活動の担い手が少なくなっています。豊浦地区の福祉活動は、民生委員・児童委員や近隣の協力員、また自治会・町内会の皆さんの協力で進められています。

支援を必要としている方は高齢者から乳幼児まで幅広く、より一層の地域で生活してい

る住民同士の支え合う体制づくりが求められています。特に新しい視野を持った若い世代のご協力が必要になってきています。

ひとり暮らし高齢者など、支援の必要な方の見守り活動、高齢者を対象にしたふれあいサロンや健康クラブの運営、乳幼児を対象にしたおもちゃライブラリーなどの福祉活動は、ボランティアの皆さんが中心です。その支援を必要としている方も増えつつあります。

希望する支援ができる体制づくりを進めていきますので、福祉活動への積極的な参加とご協力をお願いします。

### 総務部会

#### 安心して暮らせるまちづくりのために

総務部会では、地域のだれもが少しでも安心して暮らせる福祉のまちづくりのために、各種の事業を進めてきました。

##### 1. 各種募金活動の実施

各種募金は、さまざまな福祉事業の財源として、各地域に還元されて活用されています。また、災害支援活動にも生かされています。

- ・社会福祉協議会会員会費…7月  
1,853件 876,550円
- ・共同募金…10月 (赤い羽根募金・歳末たすけあい募金一括実施)  
3,689件 1,593,400円
- ・大口募金…10月 48件 324,000円

##### 2. 敬老長寿お祝事業の実施……9月

市の方針に基づき、敬老長寿お祝い事業として、9月に対象者435名にお祝品と小中学生の作文などを贈りました。

##### 3. 文化祭時にバザー開催……11月

11月の文化祭では、地区社協では男性ボランティアのトンボサロンが、自ら手づくりした竹細工品や布草履の販売を行いました。

#### 善意のご寄付をありがとうございました

今年度も豊浦地区社協にこころ温まるたくさんのご寄付をいただきました。ご紹介するとともに、あつくお礼申し上げます。これからの福祉活動に活用させていただきます。

##### 1. 金円寄付の個人・団体

- ・大高かおる堂さま
- ・匿名さま 2件

##### 2. 物品寄付の個人・団体

- ・加藤きみ子さま・佐川マス子さま
- ・匿名さま

#### 「フードBOX “まんぷく”」活用されています

市社協の食の支援事業の「フードBOX “まんぷく”」に、缶詰や油などたくさんのご寄付をいただきましてありがとうございました。寄付された食品は、市社協が、食の支援が必要とされる世帯や食品無料頒布会で支援しています。これからも引き続き食品のご寄付をお願いします。インスタント食品や乾麺なども大変助かります。

### ふれあいサロン部会 楽しかった「野外サロン」

新型コロナウイルスの感染拡大がだいぶ下火になり、多くの制限が緩和されて社協の事業が計画通り開催ができるようになりました。

サロン事業の本来の目的である、家に閉じこもりがちの皆さんにサロン会場に足を運んでいただき、元気に体操、ゲーム、脳トレなどができるようになりました。福祉バスによる野外サロンもできるようになり、ひまわりサロン・すみれ会サロン・いくべか茶話会サロンが実施し、参加者から喜ばれました。

体力と気力があれば老後は楽しく過ごせます。はき慣れたスニーカーにリュックを背負って、さっそうとサロン会場に出かけてみませんか。

どうぞ皆さん、お友達と一緒に近所のサロン会場に足を運んでみてください。「待ってまーす」。

### ふくし部会

#### 諸活動が計画通りに

新型コロナの5類移行に伴い、高齢者対象の「ふれあい健康クラブ」は、計画通り毎月2回開催してきました。健康維持と介護予防の観点から、健康体操やゲームを通して、元気に過ごせる手助けをしてきました。ひさしぶりにクリスマス会も開催し、楽しく会食ができ、和気あいあいと会話もはずみました。

このほかには、健康運動教室への協賛、健康づくり研修会にも参加し、諸活動に生かしてきました。

### 広報部会

#### 【編集後記】

4年近くにわたったコロナ感染もようやく収まり、以前のような活気あふれる社会生活に戻ってきました。豊浦社協の今年度の各部会も計画通りに進めることができました。各事業に多くのご参加をいただき、ありがとうございました。おかげさまで「ミニ豊浦ふくし」の発行も4回お届けできました。来年度も皆さまへ明るく楽しい広報紙をお届けできるように、頑張りたいと思っております。

### 子育て支援部会 親と子の心の交流

今年度の子育て支援部会は、昨年同様の活動支援を行いました。おもちゃライブラリーでは、親子が安心して過ごせる安全な温かい雰囲気のある居場所作りを行いました。また、時節に合わせた行事や読み聞かせ、エプロンシアターなどの楽しい支援を行いました。

豊浦小学校の支援活動では、1月26日(金)に「むかしあそびにちょうせん」の支援要請があり、ゲストティチャーとして11名のボランティアが、1年生に昔の玩具の使い方や遊び方を支援した、楽しい繋りとなった交流でした。

子育て支援研修では、はじめての各地区へ出向いたライブラリー運営の仕方の研修でした。今後は学んだことを参考に温かい居場所づくりに努めていきます。

### あんしん・安全ネットワーク部会

#### 巡回安全サービスで安全点検

当部会では、月1回の惣菜配食、毎週の弁当配食を通して、見守り活動を展開しています。昨今の物価高に苦しむなか、家庭菜園をしている方々よりの食材の提供やボランティアよりの差し入れに支えられています。「おいしかったよ」の一声が励みになっています。

巡回安全サービスでは、ひとり暮らし宅3軒が対象となり、専門家の目で点検が行われました。火災報知器設置、高所電球の取り替え、漏電探知機の取り替え、それぞれ困っていたことが短期間で対応処理することができ、とても感謝されました。

また、見守りの対象となっている方で、さらにきめ細かい支援の必要性を感じました。住みなれた地域での生活が少しでも長くなりますことを願っています。

### ボランティアを募集

豊浦地区社協では、地域の福祉活動と一緒に携わっていただけるボランティアを募集しています。新しい視野を持った若い世代も含め一緒に活動できる仲間を待っています。